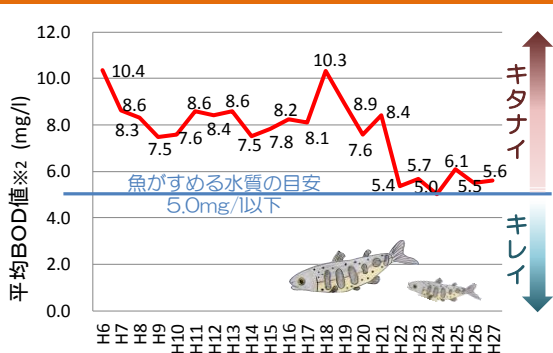


「魚が泳ぐ明神川を再び・・・」 ついに叶うか 住民の願い

明神川の汚染度グラフ ※1



※1 採水地点は明神川最下流の横迎橋。
 ※2 BODとは生物化学的酸素要求量のこと、河川の汚染度をしめす指標となる。



横迎橋にて撮影

おがえりなさい
 コイも帰ってこい
 ボラはボラないで!



自由研究のススメ

- | | |
|---|---|
| 川のこと、調べてみよう! <ul style="list-style-type: none"> 川役割ってなんだろう? むつ市内にはどんな川があるんだろう? この川の始まりはどこ?どこまで流れてる? 流れの速さは? | 川の水質、調べてみよう! <ul style="list-style-type: none"> キレイ?汚い? どうして魚が棲めないんだろう? どうして汚くなるんだろう? 上流/中流/下流の水質の違いは? |
| 川の生き物、調べてみよう! <ul style="list-style-type: none"> どんな生き物が棲んでいるんだろう? この生き物の名前はなんだろう? 他の川にはどんな生き物がいるんだろう? 上流/中流/下流の生き物の違いは? | 川の歴史、調べてみよう! <ul style="list-style-type: none"> どうしてこの川ができたんだろう? いつからこの川があるんだろう? この川、なんでこの名前なんだろう? 昔の川はどこを流れていたんだろう? |

◀川で調査するときの注意▶
 ✓ 川には危険もいっぱいあります。大人のひとと一緒に行きましょう。
 ✓ くれぐれも危ない場所には近づかないようにしましょう。

**明神川最下流で発見!
 このまま棲みつくか?**

6月某日。私たちは明神川流域を歩いてきた。上流から下流までの現状を確認することが目的だった。明神川は全長およそ1.5キロメートル。柳町地区から田名部の繁華街を流れ、田名部川へ合流している。明神川最下流の横迎橋にさしかかった時、濁った水の中にひとつの大きな影が浮かんでいた。

「魚だ!」

体長50センチはありそうな大きなボラが泥をついばみながら、悠々と泳いでいた。その近くにはボラより大きなコイも泳いでおり、合わせ

彼らは何を思っのか

水質検査の結果をみても、明神川は下流に近づくにつれて汚染度が低くなっていることがわかる。水源

となつて生活排水が、流域に点在している湧き水によつて希釈されているということが、ひとつの要因であると考えられる。

—上流のほう汚い川。下流で餌をとっている魚たちの目にはどのように映っているのだろうか。油を流さない、洗剤を使わずに済ませたい。あなたができることはたくさんあります。ご協力、信じています。

市では、明神川流域に住む子どもたちに、身近な川のことをもっと知ってもらいたいと考えております。

そこで今回、川の水質を簡単に測れる『バックテスト』をpH・COD各4回分ずつをセットにして、先着7名の方にプレゼントします。

ご希望の方は、むつ市役所環境政策課窓口までお越しください。



**自由研究にオススメ!
 水質簡易測定グッズを
 先着7名にプレゼント**